

市議会だより



せーの!よいしょ。よいしょ!

10月9日(日)にスポーツプラザにおいて、市民体育祭が開催され、熱戦の末に八街北支部が総合優勝しました。

※雨天のため初のアリーナ開催!



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

9月定例会

- 議会の新体制 ————— 2P
- 提出議案の主な内容 ————— 3P
- 委員会での審議・議案と結果 ————— 4~5P
- 一般質問(代表4人・個人10人)の内容 — 6~14P
- 議会改革研修会等 ————— 15P
- お知らせ ————— 16P

市議会の新体制が決定！

9月定例会において、加藤弘議長、石井孝昭副議長の辞職による正副議長の選挙が行われました。
議長に小高良則議員、副議長に小菅耕二議員就任。



小高 良則 議長

昭和 36 年生
誠和会所属
平成 18 年初当選
現在 4 期目



小菅 耕二 副議長

昭和 30 年生
誠和会所属
平成 23 年初当選
現在 2 期目

就任挨拶

この度の9月定例会におきまして、議員の皆様のご推挙により市議会議長並びに副議長に就任いたしました。

今まさに全国的に議会の在り方が問われています。その責任の重さを十分に受け止め、ご推挙頂いた議員各位のお力添えを頂き、共に円滑なる議会運営と議会の向上、活性化に努めてまいります所存です。

市民の皆様には、今後一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げますと共に皆様のご健勝ご多幸をご祈念いたしまして、就任の挨拶に代えさせていただきます。

★常任委員会、一部事務組合等に変更がありました。

○総務常任委員会	小 菅 耕 二 → 小 高 良 則
○経済建設常任委員会	小 高 良 則 → 小 菅 耕 二
○印旛衛生施設管理組合議員	小 高 良 則 → 小 山 栄 治
○議会だより編集委員会委員長	小 菅 耕 二 → 服 部 雅 恵

決算審査特別委員会を設置

平成 27 年度一般会計・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業）及び水道事業会計の決算を審査するため決算審査特別委員会を9月定例会において設置し、10月4日から6日までの3日間審議しました。

審査結果等は12月定例会で報告し、本会議で採決を行います。



- ・ 委員長 木村利晴
- ・ 副委員長 山口孝弘
- ・ 委 員 京増藤江 加藤 弘 新宅雅子
小菅耕二 角 麻子 山田雅士

9月定例会

提出議案の主な内容

平成28年9月定例会は、8月31日に開会され、議案20件が提出され審議されました。

人事

◆教育委員会委員の再任

・八街市大木 大西 昭氏

◆教育委員会委員の任命

・八街に 本田純子氏

条例

◆農業委員会委員の定数

農業委員会に関する法律の施行に伴い、定数は委員会を機動的に開催できるように現行の半分程度にする。また、農業委員の選出方法が「公選制」から議会の同意を得て市長が任命する「任命制」に変更する。

・定数 22人↓11人

※平成29年7月20日施行

◆農地利用最適化推進委員の定数

現在の農業委員会の機能が、

委員会としての決定行為、各農業委員の地域での活動の2つに分けられることを踏まえ、担当地区における農地等の利用の最適化推進のため推進委員を定める。現行の農業委員の地区割の人数と同様にする。

・定数 18人

※平成29年7月20日施行

◆非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等の一部改正

○報酬

〔農業委員〕

・会長 4万7千円

・副会長 4万1千円

・班長 3万9千円

・委員 3万7千円

〔農地利用最適化推進委員〕

3万7千円

◆消防団条例の一部改正

基本消防団員を補完する立場で、主に日中の消防団活動に従事できる消防団経験者等による機能別消防団員制度を導入する。

○報酬

〔機能別消防団員〕 8千円

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正

保育における労働力不足に対応し、保育の担い手を確保するため、当分の間、小規模保育事業所A型及び保育所型事業所内保育事業所における配置基準や

資格要件について特例規定の追加、並びに保育室等を4階以上に設ける際の特別避難階段の規定を改正する。

契約

◆防災行政無線デジタル化整備工事

子局設備47局のうち、平成24年度以降17局はデジタル方式に更新しており、現在アナログ波とデジタル波を併用して利用している状況なので、残りの30局をデジタル方式にし、完全デジタル化する。

○契約金額

1億8千960万4千800円



▲防災無線 親局

予算

◆一般会計補正予算

○市役所第2庁舎各課等移動に伴う庁舎改修工事 (408万9千円)

○業務系増設パソコン(29台)設定業務、庁舎LAN配線工事 (1千370万5千円)

○防犯ボックスの設置 (400万円)

○地域型保育給付費負担金 (974万5千円)

○保育士派遣業務委託 (147万4千円)

○B型肝炎接種及び予診察 (436万3千円)

○市道区画線設置工事 (540万円)

○沖地区流末排水施設整備工事 (1千123万2千円)

○市指定文化財「史跡「こえっばの弁天」整備(64万4千円)

★こえっばの弁天(文違)★



市内で希少な中世の板碑が残り、昔、佐倉りされたの辛さ逃げたもの、道を間違えこの池に身投げした。娘を哀れに思った近くの寺の住職が手厚く弔い、池のほとりに弁財天をまつたと伝わる。

※こえっば=越えた端(村境等の意味)

○スポーツプラザ外灯設備改修工事(1千56万3千円)

○クリーンセンター工場棟屋根等の修繕工事 (941万9千円)

○八街中学校避難階段設置工事(追加798万1千円)

委員会での 審査

9月13日から15日に各常任委
員会が開催され、付託された議
案等を審査しました。(紙面の都
合上、質疑等の一部を掲載し
ます。)

総務

◆消防団条例の一部改正

問 機能別消防団員に年齢制限は。

答 年齢制限はありません。募集にあたっては、消防団員のOB、消防署の職員等のOBの方を任用する予定です。

問 機能別消防団員の身分、処遇は。

答 身分は、基本団員と同様の非常勤の特別職となります。処遇は退職金、公務災害等、基本団員と同じになります。

◆防災行政無線デジタル化

問 デジタル化によって、市民にとっての利便性は。

答 親局の操作で子局の各スピーカーごとの音量が調節できるので、音の反響などによ

り聞き取りにくい地域がある程度解消されると考えています。

◆一般会計補正予算

問 第2庁舎を取り壊すにあたっての方向性は。

答 ケーブルを迂回させるための設計と工事、アスベスト除去のための設計と工事が終了したのち、本体の解体工事となります。期間はアスベストがあるため、現在見当が付きませんが、目処がついたら跡地について検討委員会を立ち上げて検討したいと考えています。

問 防犯ボックスの具体的な設置場所等を伺う。また、運用時間、体制、地域との関わりはどのようになるのか。

答 設置場所は、八街駅南口を千葉方面に降りて、バスの停留所脇あたりで、建物は概ね10平米と考えています。運営時間は、平日、土日、祝日も14時から22時までとし、年末年始を除いて基本的に休みはなく、勤務員については、警察官OBを含めて、3名体制でローテーションを組んで1日2名の配置と考えています。



▲防犯ボックスの設置がまたれる八街駅南口

文教福祉

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正

問 「保育士と同等の知識、経験を有する」と「市長が認めるもの」が付け加えられたが、どのように周知するのか。

答 家庭的保育事業のことになりませんので、運営している事業者が募集なり、周知をすることになります。特例に関する職員は、保育の質を低下させないように、事業者に研修などを促したいと考えています。

◆一般会計補正予算

問 小規模保育事業A型の施設は、何処にできるのか。

答 東吉田にある「ひよこのおうち」という認可外保育所が、10月から実住保育園の向かい側で開設する予定です。

問 B型肝炎予防接種の対象者は。

答 平成28年4月1日以降に生まれた0才児が対象になります。

問 市の指定文化財整備業務は、文達の「こえっぱの弁天」の枝をはらうとのことですが、今後整備しなければなら

い文化財は。

答 笹引地区にある「小間子牧とっこめ跡」、沖にある「御成街道跡」です。市内にある指定文化財の数は、国登録、県指定を併せて19あります。

◆国保特別会計補正予算

問 保険料を値上げしたことによる影響は。

答 歳入の見込みでは、第2期の納期限である8月末の収納率は、現年度分と滞納繰越分合計で13・75%、前年同期と比較して0・39ポイント増加しています。

◆介護保険特別会計補正予算

問 地域介護・福祉空間整備事業の内容は。

答 スプリンクラーの設置事業で、2事業所を予定しています。また、介護ロボット等導入支援事業で、介護ロボットの使用による介護従事者負担の軽減を図るものです。マッスルスーツを導入する事業所が1事業所で、見守り支援ベトシシステムの導入予定は4事業所です。



▲マッスルスーツ

経済建設

◆農業委員会委員の定数と農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

問 農業委員の選任は市議会の同意が必要だが、推進委員は。

答 推進委員は、農業委員が選任し委嘱することになります。

問 この条例の内容は、どのような形で農家の皆さんに伝達する手順になるのか。

答 12月の中旬より推薦及び募集の開始を行い、2月上旬には、推薦、応募の状況を公表します。その後、農業委員候補者評価委員会を立ち上げて農業委員を選定し、推進委員の候補者評価委員会も立ち上げます。来年の3月定例会の経済建設常任委員会では、これまでの経緯を説明し、定例会の最終日に農業委員の選任について追加議案として上程予定です。

問 3条、4条、5条に関する案件は、月にどのぐらいあるのか。

答 農業委員会の総会に諮るのが月20件前後で、3千平米を超えて県の常設審議会に諮問する案件は、月に1件から2

件になります。

◆平成28年度一般会計補正予算

問 本定例会で、台風9号による農家への支援等について、追加補正する予定は。

答 台風9号により、市内で約4億円の被害がありましてので、現在各農家組合を通じて最終的な被害状況調査を行っているところですが、この被害は、千葉県の災害融資が発動されており、市でも利子補給をする形になっています。調査は9月末を締め切りとしていますので、それがわかり次第、予算が必要であれば12月定例会に補正予算を計上します。

問 東吉田地先の路肩の破損状況では、現状のままの復旧となると、矢板を打つなどかなりの経費が見込まれるのでは。

答 東吉田地先の現場は、多くの矢板等を打つのは無理と思いますので、今のところは現状復旧としてなるべく路肩に水が寄らない工法だと、約300万円程度で修復できると考えています。



平成28年9月定例会議案等賛否一覽

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																			
			誠和会										公明党			やちまた21			日本共産党		所属しない議員	
			加藤弘	湯浅祐徳	小高良則	林修三	石井孝昭	木村利晴	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄
市長提出議案																						
議1	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	八街市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	八街市農業委員会委員の定数を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	八街市農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	八街市消防団条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	防災行政無線デジタル化整備工事（H28）の請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	平成28年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10	平成28年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11	平成28年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議12	平成28年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	平成28年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議14から議19	平成27年度八街市一般会計・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険・下水道事業・水道事業の各会計決算の認定	継続審査	決算審査特別委員会（10月4日～6日）へ付託し、閉会中の継続審査																			
議20	平成28年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・議案
 ※加藤弘議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反×対 欠・・・欠席

市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。9月定例会の一般質問は、9月5日(月)、6日(火)、7日(水)の3日間に14名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

代表 質問

子育て世代の定住促進へ!



公明党 新宅 雅子

一定住促進

問 特に子育て世代の定住促進が大切と考えるが、今後は。

市長 本市では子育て世代の定住促進のため、子ども子育て支援事業の充実を図っており、市内には公立保育園に1カ所、私立保育園に2カ所、私立認定子ども園に1カ所の計4カ所に子育て支援センターを設置し、保育士が妊娠中の方や子育て中の親子の不安や悩みについて相談に応じているほか、子育て中の親子にふれあいの場を提供したり、育児情報等の発信をしています。また、昨年10月よりファミリースUPPORTセンター事業も実施しています。さらに、乳幼児のロタウイルス感染による胃腸炎を予防するワクチン接種への助成、子育て世代を支援する子ども医療費助成事業等を推進しています。

問 定住促進基本計画の策定が必要では。

市長 本市では昨年に12月と・しごと創生総合戦略」を策定し、推進しています。人口減少対策と地方創生という視点では、目的が同じであることから現時点では、策定の予定はありません。

防災

問 防災に対する知識の普及、啓発は。

市長 自助・共助の割合は、一般的に自助7割、共助2割と言われています。本市では市民の自主防災意識の高揚と地域の防災力の向上を図るため、平成25年度から八街市総合防災訓練を実施しています。今後も引き続き自助・共助の重要性の認識と自主防災組織の結成が促進するよう、継続的な取り組みを行います。

問 防災活動に対しても「市民協働」の取り組みが必要と考えるが如何か。

市長 地域防災における市民意識の醸成を図る取り組みとして、協働のまちづくり市民講演会では、災害時における地域の支え合いをテーマに市民協働の重要性について考える内容で開催します。

問 市役所第2庁舎解体の計画は。

市長 第2庁舎の各課等を移動したのち、解体する方向です。第2庁舎には、電気、通信、各種ケーブルが通過し、アスベスト吹き付け箇所があるため、詳細な設計業務のあり、解体に着手する予定です。

健康

問 9月は「がん征圧月間」です。がん予防に対する意識啓発は。

市長 現在、日本人の2人にひとりのがんになり、3人にひとりのがんで亡くなると言われています。本市では各種疾病の発生に対する一次予防として、健康教育、健康相談の実施や保健推進員による市民への健康づくり活動を1年を通して実施しています。また、疾病の早期発見、早期治療を目的とした2次予防として、各種がん検診、特定健康診査を実施しており、ポスターの掲示、広報やちまたへの掲載、地区回覧、メール配信などを通じて、がん予防に対する意識啓発を行っています。

問 中学三年生にピロリ菌検査を実施しては。

市長 ピロリ菌は、胃の中に生息する細菌で、井戸水からの感染などが原因と言われています。現代の10代では10%を切るまで減少していると言われていますが、胃がん発生の予防効果などから、中学二年生から三年生が最適とのこと。中学三年生のピロリ菌検査については、今後の研究課題とし、当面健康教育事業の中でピロリ菌に関する知識の普及をしたいと考えています。

代表質問

活力あふれる産業の振興と
子どもたちのための環境づくり

誠和会 林 修三



【台風9号の被害】

問 台風9号の農業を中心とした被害状況、及び困っている農家に対する対応は。

経済環境部長

ビニールハウスの全壊やビニールフィルムの破れ、牛舎全壊、農産物のトマト、里芋、ニンジン、シヨウガ等に被害があり、約4億円の被害額が試算されています。県では農業災害対策資金を発動し、資金借受に対して利子補給を実施します。

【第六次産業の振興】

問 八街市では大変優秀な農産物があり、これを加工食品としてPRしていく第六次産業についての考えは。

市長

千葉県園芸協会内の第六次産業化サポートセンターと連携を図りながら新商品開発・販路拡大のアドバイス、第六次産業化地産地消に基づく事業計画の認定申請などのサポートをしたい。

【三者連携によるまちづくり】

問 第六次産業の振興のみならず、八街市の農工商の発展には、三者連携（JAみらい・商工会議所・八街市）が極めて重要ですが、このイニシアチブを誰がとるのか。

経済環境部長

今後は、農協、生産者等からの相談を待つだけではなく、千葉みらい、商工会議所で開催される生産者の方々の研修会等に参加するなど、市としてのサポートできる事業など紹介しながら積極的に実施します。

問 「待っているのでは駄目です。」八街市は基幹産業が農業ですから、常日頃から農業を大事にしている北村市長の強いリーダーシップが求められています。市長の考えは。

市長

市が積極的にイニシアチブを取りなさいという事で、林議員からご意見、ご要望がございました。私もそのように取り組んでおり、担当

部長から答弁したとおり、農協、生産者からの相談を待っているだけではなく、千葉みらいあるいは商工会議所で開催される生産者との研修会等にも積極的に参加し、市としてのサポート、あるいは市が先頭になって行うように努力します。

【一八街にも農家レストランを】

問 国は、農家レストランについて2014年から始めた国家戦略特区制度を全国の希望地域に拡大します。東京オリピックを2020年に控え、地の利を活かした八街市がこの機を逃すことなく活かすためにも、農家レストラン開業の実現を目指しては。

市長

農家レストランは、農家が自家生産したもののや近くの農家が生産したものを調理、提供し、その地域で運営されるレストランです。生産者の顔が見え、旬の新鮮な農産物を食材としているため、人気が高まっています。今後、他の支援制度で対象になるか研究するとともに、第六次産業化の推進と合わせた中で、農家レストランの普及について検討します。

【変わる教育への対応】

問 2020年から始まる次期学習指導要領に向け、今から支援していく体制環境づくりが市教育行政の役割では。

教育長

英語教育の強化、コンピュータプログラム、アクティブ・ラーニングの導入などに対し、教育委員は学び合いの研修を支援し、より充実させて円滑に移行できるように国の動向を見ながら環境の整備を含めて対応します。

問

学校では、職場の中で自然な形で先輩、後輩の指導体制がそこにありました。これから50代の教職員が辞めていき、アンバランスな職員体制の中で教員資質向上に向けた職員研修体制が必要では。

教育長

初任者研修、2年目、3年目研修、5年経験者、10年経験者による悉皆研修などの国県の研修の他、八街市教育センター主催で学級経営研修会の他に多くの研修を行っています。さらに考えています。

※その他の質問

- ◆人口減少の歯止め策
- ◆家庭教育向上策

代表質問
**平和・民主主義・基本的人権を
 尊重する教育の発展を**
 日本共産党 京増 藤江



「災害の復旧見通しを市民に」

問 8月の台風は、冠水、倒木、家屋、農業等に大きな被害をもたらした。全庁あげて対応をしているが、停電への対応について市民から「停電によって水を使えない地域の障害者や年寄りはどうしたらいいのか」「電気が復旧するのはいつなのか知らせてほしい」などの強い要望があった。停電が長引いた地域に対し、復旧の見通しはどのように知らせたのか。

総務部長 最大で市内9千600件停電がありました。東電となかなか連絡が取れない状況の中でなんとか取れた時、「随時復旧は行っておりますので」とのことです。復旧の目途はいつごろかという明確な答えをいただけませんでした。

問 大池第三雨水幹線事業によって解決するとしていた場所の冠水は解決したのか。

「第三雨水幹線事業の効果」

市長

伊藤商店付近は、国道409号を横断させ、伊藤商店側からの雨水をおがわ動物病院付近で幹線に接続する工事をしたので、冠水は軽減しました。一区39号線は、工事後冠水は軽減しましたが、東小学校北側の一部で多少冠水しているの、冠水解消に向け早期の雨水の接続方法を検討しています。

問 第三雨水幹線事業は1時間で、最近の豪雨に対応できないと日本共産党は警告してきた。冠水を解消するために、さらなる工事が必要とのことだが、やなぎや地先も同じ結果になるのではないのか。

下水道課長

公共下水道の雨水は、50mmという形で全国的にやっています。

「グループタクシーの運行を早期に」

問 玄関から目的地まで利用できるグループタクシーの運行を高年齢者の方々は待ち望んでいる。

皆さんの要望に沿った十分な補助金が確保されるのか。

市長

700名の高年齢者を対象にアンケート調査をし、その結果をもとに、本市の実情に合致した補助額や補助対象者の要件を検討します。

「平和、民主主義の教育を」

問 「中立性を逸脱した教育を行う先生方がいる」などとして自民党は、公式ホームページで学校教育における政治的中立性についての実態調査を行った（現在削除）。教師の政治的中立性を逸脱するような言動について、「いつ、どこで、誰が、どのように」行ったかを生徒や保護者、同僚教師などに報告させるもの。当初、「子どもたちを戦場に送るな」という主張を中立性を逸脱した教育として例示したことにに対し、「もはや戦争反対が偏向教育になったのか」などと批判が集中し、この該当箇所を削除した。これは当然のことであり、与党による教育への不当な介入は許されない。学習指導要領に基づく教育は中立と考えるのか。

教育長

学習指導要領に沿って、政治的中立について指導します。

問

安倍内閣は、集団的自衛権容認を閣議決定し、憲法違反の安保法制を強行した。市民から、憲法の三原則である「民主主義、国際平和主義、基本的人権を尊重した教育を」という声があがっている。教育指導要領が憲法に違反した時は政府に意見をあげていただきたいが。

教育長

憲法に沿って指導します。

「介護サービスの充実を」

問

家族と同居しているが、昼間は独居で家事援助のサービスを利用していただけ、この4月からサービスを削減され、有償サービスに切り替えざるを得なかった方がいる。必要な方にはサービスを支給すべきでは。

高齢者福祉課長

同居家族があっても、家事を行うことが困難な場合は、生活援助を利用することは可能です。



代表質問

市民の力は無限大！
市民協働による街づくり

やちまた21 小澤 孝延



一 市民と行政の協働推進

問 国県道の維持管理について、市や地域住民との協働による草刈りや整備等を計画した際の申請は。

建設部長

道路の清掃や除草等を地域住民の皆様と連携を図り進める「千葉県道路アダプトプログラム」という制度により支援を行っています。本市の国県道に関する手続は、印旛土木事務所に申し込んでいただければ県が市と協議し、合議書を取り交わすことになっていきます。地域住民の方が主体となって、市との協働に対しての取り組みは、今後必要不可欠になると考えています。

一 福祉の推進

問

市民の福祉を推進することを目的とした体育施設や文化施設などの公の施設を設置していますが、本市の指定管理者制度導入は八街市障がい者就労支援事業所の1カ所ですが、指定管理者制度の導入による人

件費や管理費などの財政効果は。また、今後の指定管理者制度推進に向けた計画は。

市長

八街市障がい者就労支援事業所は、制度導入前と比較すると、事業形態・利用定員・職員の設置基準等が異なるので、コスト面で一概に比較することはできませんが、利用される方が増えたこと、専門性の高い支援職員の配置や利用者に対する支援体制が整えられるなど、長年培われてきた民間事業者のノウハウを活用することによりサービスの向上が図られています。今後は、行政が担うべき役割を精査した上で、積極的に推進します。

一 地域活性化

問

千葉県では昨年度から新たな発想による起業や起業育成、起業意欲の増進を図るため、啓発から起業支援、経営支援、人脈づくりなどを一貫して支援するプロジェクト「ちば起業家応援事業 INNОВАTIVE HIVE」が立ち上が

りました。起業を通じた地域活性化の機運が広がる中で、本市としての支援や関わりは。

市長

起業家の応援を通じて地域の活性化を図るため、千葉県及びちば起業家応援事業実行委員会が主催する地域クラウド交流会が県内各地で開催されています。本市としても、引き続き支援します。

問

地域活性化を進めていく上で、同一市内のみならず、他市町村との地域を超えた広域での連携が必要と考えますが、他市町村との連携は。

市長

農業体験ツアーを通じて文京区や浦安市などと連携を図り、本市特産の落花生や新鮮野菜の収穫体験をしていただくため、当市に訪れていただいています。また、八街市推奨の店「ぼっち」との連携を図り、各自治体が主催するイベントに参加し、本市特産の落花生などをPRしているところです。今後も本市の活性化を図るため、自治体間の連携、交流に努めます

問

八街市への移住・定住を促進することを目的に、八街市出身のモロ師岡さんや前田優奈さんなどが出演をしている「無限大に広がる魅力 千葉県

八街市」と題した八街市をPRするDVDの活用状況と移住定住の問い合わせ等の反響は。

市長

DVDの配布先は東京23区、各種報道機関ほか、各種イベント等で活用しています。千葉県印旛地域振興事務所からパスポート申請窓口の待合所においてDVDを放送したいとのお話があるなど、反響をいただいています。

問

本市では、落花生や八街生姜ジンジャーエール等の製造・加工・販売を進める上で、食品における安全の担保が不可欠と考えます。本市における地域企業へのHACCP等の普及に向けた取り組みは。

市長

HACCPとは、安全で衛生的な食品を製造するための管理方法の1つで、問題のある製品の出荷を未然に防止することが可能となるシステムで、事業者自らが積極的に実行することにより自社の製品の品質向上を図ることが目的となっているものです。今後、HACCPの普及促進にかかる国・県の動向を注視したいと考えています。



個人質問

無秩序な改良土による埋立て行為を規制するため条例改正へ一歩前進！

山口 孝弘



埋立て・盛り土等に関する問題

問 全国各地で、改良土と言われる二次製品を使用しての無秩序な埋立て行為が後を絶ちません。そこで、改良土による埋立て行為について、どのような問題が指摘されているのか。

市長 改良土については、本市の「土地の埋立て等及び土砂等の規制に関する条例」で指導等ができない状況です。隣接地への雨水流出による被害や、土壌の汚染に係る環境基準を満たさない改良土による埋め立て等の問題が懸念されています。

問 地形が変わるほどの埋立て行為でも、指導ができないのか。

経済環境部長 現状の条例等では規制が難しい状況です。

問 改良土による埋め立て行為について、近隣市町村の対応、動向は。

経済環境部長

条例で改良土の規制がある市は四街道市と山武市。二次製品扱いで規制の対象外ということになりますと、県、佐倉市、東金市、富里市。その中で、佐倉市は規制する検討を今していると聞いています。

問 八街市土地の埋立て等及び土砂等の規制に関する条例を改正し、改良土による無秩序な埋め立て事業を防止すべきであると考えているが八街市の考えは。

市長 隣接地への雨水流出による被害や土壌の汚染等で地下水及び隣接地等に影響が起らないように、また、災害の発生を未然に防止し、市民の安全を守るように、本市の土地の埋立て等及び土砂等の規制に関する条例の改正に向けて準備を進めます。

※その他の質問
◆各種手続きの緩和
◆高齢者福祉、障害者福祉の充実

個人質問

市表彰制度の見直しを！私は表彰を辞退します

桜田 秀雄



市表彰規程の見直し

問 市長と議員は、適切な報酬を頂き、仕事として制度を作る側です。佐倉市では市長は対象から除外されている。表彰基準の上位に制度創設者が位置付けられている本市の制度は、主権者が市民であることを顧みない発想から生まれていますが。市長と議員を表彰対象者から削除し、協働の街づくりを見据えて、環境や防災、防犯、子ども見守り活動など、縁の下で街づくりを支えている人たちに光をあてる制度に改正しては。

市長 功績を讃え表彰することは、社会儀礼上当然であると考え、削除することはありません。

一運動会の市長挨拶

問 市長が学校の運動会に途中参加し、競技を中断しての挨拶は教育的な配慮に欠ける。佐倉市では教育委員会と協議し、開会式、閉会式のセレモ

ニーに参加し挨拶している。人として、組織のトップとして、上に立つ者が配慮すべきでは。

市長 小学校の運動会は、同一の日に実施されているため、全ての開会式に出席できません。学校側の判断で競技に支障のないよう、区切りのよいところで挨拶させていただきます。

※その他の質問
◆市長と県議が市長公用車で民間イベント（観桜会や夏祭りなど）への参加は公務として認めがたい。地域住民のことは地域住民にまかせ、住民との意思の疎通が必要なら、各区ごとの住民対話集会の実施について。
◆八街駅北側公園の噴水について、可動計画がないのであればイベント用ステージへの改修について。
◆消防出初式後、指導的立場の幹部消防官が公務中に税金での飲み食いは反社会的で市民への背信行為、懇親会の即時廃止について。

個人質問

安心の国民健康保険
後期高齢者医療制度に

日本共産党 丸山 わき子



子どもの均等割廃止を

問 国保の均等割は、収入のない子どもにも納付を課している。加速する人口減少社会の中で、少子化対策や子育て支援策の一環として均等割の軽減・廃止は。

市長 本市の国民健康保険財政は赤字決算が続いており、市独自の軽減や減免は難しい状況です。

短期保険証・資格証明書発行の中止を

問 正規保険証では、1年間に1人あたりの病院にかかったレセプト数が24枚に対し、短期保険証は5枚。受診抑制を招いていることは明かである。無慈悲な保険証の取り上げは、生活困窮・健康破壊につながる。資格証明書・短期保険証の発行の中止は。

市長 保険税を滞りなく納付されている方との公平性の確保を図り、国民健康保険の健全財政を維持していくた

めにも必要です。

問 滞納世帯の9割は年間所得100万円以下の世帯である。高い国民健康保険税を課して公平とは言えない。特に資格証については、病院の窓口で市民に10割負担を強いるもの。地方自治体の判断とされる「特別な事情」を積極的に活用し資格証明書の発行は直ちにやめるべきでは。

市長 国民健康保険制度の維持のため、欠かせないものです。

後期高齢者医療制度・特定軽減措置の存続を

問 本市の後期高齢者保険料の軽減措置は、約4割の方が受けており、来年度からの国の軽減措置廃止は生活を一層悪化させるもの。国に撤回を強く求めるべきでは。

市長 市長会で決議しております。そうした中で行動

個人質問

機能別消防団
東京オリンピック

やちまた21 林 政男



防災

問 機能別消防団制度による団員の確保は。

市長 防火予防広報や救命講習の実施、諸行事による消防団をPRする活動、また災害時には救護活動、基本団員の消防活動を補完する女性消防団員を導入するため、事務を進めています。

問 南部出張所は佐倉市八街市酒々井町消防組合管内の中で、署員の待遇が遅れていると思われるので、速やかな改善を図る必要があるのでは。

市長 庁舎の老朽化に加え、開設当時の人員配置より増員されていることから、勤務環境及び衛生面の改善を図る上で改築等が必要であると認識しています。

南部出張所の庁舎の改築等の整備は、用地確保も必要になると考えられるので、消防組合と整備時期等も含めて協議します。

市の活性化

問 東京オリンピックの各種競技の開催地が決まり、本県でもフェンシング、レスリング、テコンドー、サーフィンのオリンピック・パラリンピック競技が開催されることになりました。本市でのオリンピック・パラリンピックの対応は。

市長 千葉県ライフル射撃ル射撃競技の事前キャンプ地を本市に誘致できないかのお話をいただきました。招致内容は、競技の練習場を千葉市の県営射撃場とし、宿泊先を八街市内の宿泊施設であります。「小谷流の里ドギーズアイランド」とすることで検討しているとのことですが、このことは今後しっかりと協議しますが、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催は、本市をPRする貴重な機会ですので、正式なお話があった場合には、実施に向けて協議を進めたいと考えています。

個人質問

読書の推進と命を守る街づくり

公明党 服部 雅恵



読書の推進

問 本市でもセカンドブック贈呈式を行い、読書意欲を高めては。

教育長

贈呈式は、今後「小学校教育課、各小学校と協議し検討していきます。」

問

学校図書館司書の現在の業務時間、業務内容は。

教育長

司書は、小中学校12校全てに配置し、週1日4時間の勤務です。業務内容は図書の整理・修繕・蔵書管理、図書室の環境整備、児童生徒の読書活動の啓発のための掲示物作成等を図書ボランティアと連携のもと進めています。

問

週1日4時間ではとても時間が足らず、整理をするだけで終わってしまうという声も聞かれています。司書の増員、また業務時間を増やすなど、今後の検討は。



命を守る街づくり

問

いつでも活用できるように、コンビニエンスストアへのAED設置は。

市長

平成27年9月30日現在で、県内では4市がコンビニエンスストアにAEDを設置しています。市内に多数存在する24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置することは、心肺蘇生の機会が拡大し、さらなる救命率の向上が期待されることから、調査研究していきます。

教育長

司書の増員並びに勤務時間の延長は、今後関係課とも連携を図りながら、検討していきます。

個人質問

若者が住みたいと感じる街づくりを！

公明党 角 麻子



行政サービスの向上を

問

自治体スマートフォンアプリを導入しては。

市長

まずは市ホームページなどの基礎的な情報発信を強化した上で、若者向けをはじめとした情報発信のツールとして、スマートフォン向けアプリの導入について検討します。

もっと八街市のアピールを

問

オリジナル婚姻届けを導入しては。

市民部長

デザイン等を含めて結婚される方が喜んでいただけるようなデザインを考えた上で実現できるように調査研究したいと思います。また、婚姻届けを提出される際に記念撮影という事であれば、職員の手によって市民課窓口の込み合い状況にもよりますが、結婚という人生の節目ですので、市としてもなるべくそういったサービスもやりたいと考えます。また、撮影用の背景等のボードも

検討したいと思います。

問

ピーちゃんナッツちゃんグッズの今後の展開は。

市長

市では、ピーちゃん・ナッツちゃんのPR用グッズとしてミニタオルやクリアファイル、シールなどを作成し、各種イベント時に配布しています。また、八街市消費生活センターのPR用グッズとして作成しているシャープペンシルやボールペン、ストラップ、うちわ、エコバッグ、クリアファイルなどにもピーちゃん・ナッツちゃんのイラストを入れていきます。今後、予算の範囲内で、ピーちゃん・ナッツちゃんのPRに努めるため、ピンバッジなど新たなグッズも作成していきます。



個人質問

安全、安心
住み良い街づくりのため

誠和会 木村 利晴



道路問題

問 裏道での道路の優先順位の明確化は。

市長 交差点での交通事故対策として、一時停止規制など優先関係の明確化は大変有効。交差点中央の自発光式道路鎮やクロスマーク表示、カーブミラー、交差点手前での注意看板など引き続き整備したい。

問 自転車の飛び出し注意看板をもっと目立つ形に。

市長 車両に対し、歩行者の飛び出し注意喚起をしてみました。今後、飛び出す側である自転車等に向けた注意看板も必要箇所に設置します。

「まちの安全・安心」

問 措置入院とは、どのようなものか。

市長 入院させなければ自身を傷つけたり、他人を傷つけたりする恐れがある場合に、県知事は指定医師の診断結果に基づき、指定病院等に強

制的に入院させることが出来ません。

問 退院後の支援は。

市長 医療機関、行政、家族、関係機関などで個別のケース会議を開き、退院後の地域生活について協議し、支援しています。市としても必要に応じ、住宅への訪問や生活面等でのフォローに繋がる支援に努めます。

教育問題

問 無料塾の開設は。

教育長 放課後子ども教室を今年度中に市内小学校に設置、体験活動、学習支援を実施するように考えています。

※その他の質問

- ◆ 大学進学相談窓口の開設
- ◆ 高齢者向け健康遊具の設置

個人質問

住みよい街づくりと
市民サービスの充実を

誠和会 小山 栄治



信号機地名表示・横断歩道設置を

問 信号機の地名表示は、交通事故、火災発生などの通

報時、また八街市を訪れた人にとっても必要と考える。本市の信号機地名表示についての考えは。

市長 信号機の地名表示は、八街市を訪れた方々を目的地に誘導する場合や事故や災害時に携帯電話から通報する際、現在地を特定する時に大変有効だと考えます。今後、国・県道と市道の交差点においても、印旛土木事務所を設置要望をしていきたいと考えています。

問 歩道整備や信号機設置が進まない現在、せめて通学路に横断歩道の設置をと考えるが、本市の考えは。

市長 通学路においては、本年3月に作成した八街市通学路交通安全プログラムにおいて、今後、通学路交通安全対策連絡会議を組織して、定

期的な合同点検、具体的な対策の検討等を実施していくことから、この中で横断歩道の設置など、通学路の安全確保に努めていきたいと考えています。

「運転免許証返納者支援を」

問 高齢者や運転免許証返納者に対して、ふれあいバス年間フリーパス券の発行などの支援は。

市長 現在、高齢者等を対象とした、ふれあいバスの年間フリーパス券の発行の予定はありませんが、ふれあいバスの運賃収入への影響を考慮した上で、利用者負担の軽減策として、定期乗車券の発行の可能性について、検討したいと考えています。また、今後、高齢者の関係する交通事故の増加が懸念されていることから、ふれあいバスの乗車運賃の補助を含め、運転免許証を自主返納した高齢者を支援する制度も検討していきたいと考えています。

個人質問

未来に向けての街づくり(青い街)

誠和会 鈴木 広美



空き家問題

問 空き家の実態調査は。

市長 平成27年度において、空き家等と思われる建築物の確認作業を実施した結果、空き家の可能性が高い建築物は336棟その対象所有者300人に対しアンケートを実施したところ、宛先不明等で未着となった所有者41人で、残りの約48%にあたる142人から回答があり、空き家と回答された方は69人、月に数日利用している方が73人でした。

問 空き家バンクの現状とそれ以外の利用方法は。
市長 地域の活性化を図り、移住定住の促進に寄与することを目的として、平成26年12月から運用を開始しました。本年8月末での登録物件数は2件ですが、本年度の登録申請は4件、利用申請は6件で、制度の需要は増加しています。その他の利用方法は、他団体で、移住定住者への貸出しなど様々

な活用事例があるので、国の動向を注視し、引き続き有効活用の検討を行っていきます。

問 民泊について本市の考えは。
市長 安全衛生基準が一部緩和されることで、一人でも自宅への宿泊を受け入れることができる民泊。旅行者にとって格安で宿泊できるメリットがあります。4年後にはオリンピックもありますが、ホテルなどを建設せず民泊客数を増やす魅力的なこともあります。また、旅館業法ではイベント民泊もあります。公共性の高いものは、自治体が自らの要請で旅館業法を受けずに宿泊サービスが出来ることもありますので、情報も仕入れた中で検討します。

問 安全衛生基準が一部緩和されることについて、一人でも自宅への宿泊を受け入れることができる民泊。旅行者にとって格安で宿泊できるメリットがあります。4年後にはオリンピックもありますが、ホテルなどを建設せず民泊客数を増やす魅力的なこともあります。また、旅館業法ではイベント民泊もあります。公共性の高いものは、自治体

が自らの要請で旅館業法を受けずに宿泊サービスが出来ることもありますので、情報も仕入れた中で検討します。



※その他の質問
◆空き店舗問題
◆八街生姜ジンジャーエール
◆本市の小・中・高校生のPR
や支援

個人質問

安全・安心な街づくり

誠和会 山田 雅士



給食センター

問 残さいの量とその処理は。

教育長 食べ残しの量を児童・生徒で割った平均

残さいは、平成27年度では小学校が20.3%、中学校が15.8%でした。平成26年度までリサイクルを目的に残さい等を肥料化し、無償で配付していましたが、老朽化により施設が故障したので、平成27年度より外部に処理を委託し、家畜の液状飼料として再利用しています。

問 札幌市では、学校給食フードリサイクル事業を行っており、残さいを堆肥にして農家が使用し、その農作物を給食に使う取り組みをしています。本市でも参考にしています。

教育長 今後は、フードリサイクルの導入を検討します。

防災備蓄倉庫

問 防災備蓄倉庫の状況は。

市長 平成8年度より整備を行い、現在避難所22カ所に設置しており、今年度は八街中学校に設置する計画です。備蓄の状況は、非常食の主食が約1万4千食、ミネラルウォーターが1万3千本、毛布が2千800枚、発電機が22台、紙おむつ大人用540枚、子ども用7千56枚等となっています。

問 本年度の防災訓練計画は。
市長 平成29年2月26日に笹引小学校で実施予定です。

問 富山区の道路冠水対策は。
市長 ゲリラ豪雨や台風等による冠水で通行が困難となる場所であることは把握しています。解消のため、側溝等排水施設の改修や排水ルートの変更等を考えています。

道路冠水

問 富山区の道路冠水対策は。
市長 ゲリラ豪雨や台風等による冠水で通行が困難となる場所であることは把握しています。解消のため、側溝等排水施設の改修や排水ルートの変更等を考えています。

市長 平成8年度より整備を行い、現在避難所22カ所に設置しており、今年度は八街中学校に設置する計画です。備蓄の状況は、非常食の主食が約1万4千食、ミネラルウォーターが1万3千本、毛布が2千800枚、発電機が22台、紙おむつ大人用540枚、子ども用7千56枚等となっています。

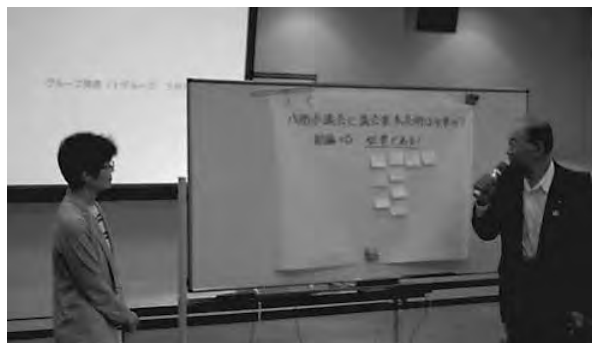
議会改革研修会を開催

9月20日に、総合保健センター大会議室において、八街市議会議員研修会を行いました。

講師には、流山市議会議員4期、議会運営委員会委員長、議会基本条例策定特別委員会委員長等を多く歴任し、平成24年度には「市区議会改革度調査全国1位」等の功績を残している、有限会社インスピリット代表取締役、麗澤大学地域連携センター客員研究員、茨城県境町参与の松野豊先生をお招きして「議会改革をもう一步前にすすめる秘訣」をテーマに講演いただきました。
(主催 議会改革検討協議会)



▲松野 豊 先生



▲グループごとの発表



▲グループ討議中



▲講演会全景

長崎県島原市議会の 議会運営委員会が来市

9月29日に島原市議会の議会運営委員6名と本市の正副議長と正副議会運営委員長の4名で、議会運営全般ほか、予算・決算の審議方法について、熱心に話し合いがされました。



北総地区市議会議員 研修会に参加



10月14日に北総管内11市の議員研修会が成田市で開催され八街市議会から16名の議員が参加しました。

講師には、東洋大学客員教授の南学先生をお招きして「公共施設マネジメント拡充から縮充への発想転換～住民代表の議員・議会の役割」をテーマに講演いただきました。

「声の広報」をご存知ですか？

八街市社会福祉協議会では、朗読グループやまびこの協力により「広報やちまた」（毎月1日・15日発行）、「やちまた市議会だより」（年4回発行）並びに八街市社会福祉協議会会報「ふくし」（年4回発行）等の朗読録音テープを視覚障がい者（12名）へお届けしています。

「朗読グループやまびこ」は、昭和56年に社会福祉協議会が主催した朗読講習会受講後、朗読ボランティアを通じて福祉への関心を高め、視覚障がい者の方々へ必要な情報を伝えることを目的に、昭和57年4月に結成されました。

現在は、会員26名が4班（実住班・笹引班・読書班・ひまわり班）に分かれ、八街市総合保健福祉センター録音室や区の集会所で朗読テープの吹き込みを行っています。

また、視覚障がい者の要望に合わせて家電製品の取扱い説明書の朗読テープ作成、図書の対面朗読も実施しています。

「広報やちまた」は「声の広報やちまた」、「やちまた市議会だより」は「声の市議会だより」としてインターネット（動画配信サイト You Tube）で配信しています。

ただいま、朗読グループやまびこでは、お手伝いいただける方を募集しています。朗読ボランティアの活動に関心のある方、また朗読録音テープの利用を希望される方は八街市社会福祉協議会・八街市ボランティアセンターまでご連絡ください。

☎八街市社会福祉協議会：043-443-0748

八街市ボランティアセンター：043-443-1411

やちまた市議会だより No.205（前回発行）の編集後記でお約束いたしました、参議院選出議員選挙（H28.7.10執行）八街市の18歳、19歳の投票率をお知らせします。

八街市全体	18歳	19歳
45.6%	45.5%	33.2%

次回12月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28 本会議 定例会開会	29	30	12/1 本会議 一般質問	2 本会議 一般質問	3
4	5 本会議 一般質問	6	7 本会議 議案質疑	8	9 委員会 総務	10
11	12 委員会 経済建設	13 委員会 文教福祉	14	15	16	17
18	19 本会議 定例会開会	20	21	22	23	24

※午前10時開会（変更になる場合があります）

編 集 後 記

この秋は台風が多く発生しました。被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。

9月定例会も各議員より活発な意見が出されました。「議会だより編集委員会」も委員長が変わり、新しい目線で市民の皆様にわかりやすく親しまれる紙面づくりを目指して日々頑張っています。皆様からのご意見、ご要望をお寄せいただけたら幸いです。これから寒くなりますのでどうかご自愛ください。

（角 麻子）